ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/07/29 号（As of 2024/07/26）

金融市場部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	154.06
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	153.70	1.0853	166.69	1.2856	0.6540
SYD-NY High	154.74	1.0868	168.00	1.2878	0.6568
SYD-NY Low	153.10	1.0843	166.40	1.2850	0.6536
NY 5:00 PM	153.79	1.0856	166.93	1.2866	0.6547

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	40,589.34	654.27	日本2年債	0.3900%	0.0000%
NASDAQ	17,357.88	176.16	日本10年債	1.0600%	▲0.0100%
S&P	5,459.10	59.88	米国2年債	4.3853%	▲0.0485%
日経平均	37,667.41	▲ 202.10	米国5年債	4.0758%	▲0.0577%
TOPIX	2,699.54	▲ 10.32	米国10年債	4.1929%	▲0.0507%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,290.00	450.00	独10年債	2.4020%	▲0.0100%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,285.71	99.36	英10年債	4.0970%	▲0.0315%
DAX	18,417.55	118.83	豪10年債	4.3000%	▲0.0190%
ﾊﾝｾﾝ指数	17,021.31	16.34	USDJPY 1M Vol	10.38%	▲0.18%
上海総合	2,890.90	4.16	USDJPY 3M Vol	9.61%	▲0.22%
NY金	2,381.00	27.50	USDJPY 6M Vol	9.60%	▲0.09%
WTI	77.16	▲ 1.12	USDJPY 1M 25RR	▲1.61%	Yen Call Over
CRB指数	277.40	▲ 2.30	EURJPY 3M Vol	9.17%	▲0.29%
ドルインデックス	104.32	▲ 0.04	EURJPY 6M Vol	9.17%	▲0.16%

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は153.70ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。朝方は下押す展開で153.37の東京安値をつける。ただ公示仲値にかけて買われる展開で東京高値となる154.13まで上伸し、荒っぽい値動きに。ただ上昇は続かず、午後に日経平均が上昇分を打ち消すのを見ながらﾄﾞﾙ円も軟調推移。153.67ﾚﾍﾞﾙで欧州市場へ渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、153.67ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段の材料がない中、週の円買いが巻き戻された恰好か。154.74まで上昇し154.61ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。欧州株は全般に堅調だった。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は153円台後半でｽﾀｰﾄ。東京時間では売り買いが交錯し、153円台後半付近を中心とした推移が続く。その後は米短期金利が上昇する展開を受け買いが優勢となり、154円台を回復し、154.61ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方に発表された米6月PCE価格指数(前月比)は予想通りの結果となり、ｲﾝﾌﾚが予想以上に加速していなかった事から、米当局による9月利下げ観測が維持され、米金利の低下に追随し、153.10まで売られる。続いて発表された米6月ﾐｼｶﾞﾝ大学5-10年先の期待ｲﾝﾌﾚ率が上方修正されると、買い戻しが入り、153.80付近まで戻す。午後は週末を控え、153.70付近で動意乏しい推移が続き、153.79ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。　一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.08台半ばでｽﾀｰﾄ。1.0850付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0862ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は先述の米6月ｺｱPCE価格指数の結果を受け、米金利が低下する動きに独金利も追随し、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0853まで値を下げる。午後は1.0850付近でほぼ横ばいで推移し、1.0856ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【昨日の指標等】

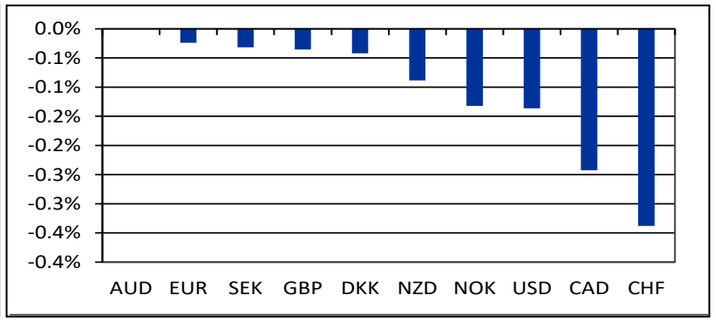
Date	Time		Event		結果	予想
7月26日	08:30	日	東京CPI/コア	7月	2.2%/2.2%	2.3%/2.2%
	14:00	日	景気一致指数・確報	5月	117.1	-
	21:30	米	PCE価格指数(前年比)/コア	6月	2.5%/2.6%	2.5%/2.5%
	23:00	米	ミシガン大学消費者ﾏｲﾝﾄﾞ・確報	7月	66.4	66.5

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
7月29日	21:30	米	ダラス連銀製造業活動	7月	-15.5	-15.1

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.50－154.50	1.0800－1.0900	165.50－167.50

【マーケット・インプレッション】

金曜日のドル/円は往って来いの展開。153.70レベルでオープンしたドル/円は東京時間仲値にかけて154.13円まで上伸も午後にかけて元のレベルに。欧州時間には高値154.74円まで上昇も、米国時間に発表された米経済指標の結果からドル/円は上下する展開。終盤には週末を控え動意に乏しい推移となり153.79レベルでクローズ。

今週は30日～31日にかけて米国ではFOMC、本邦では日銀政策決定会合が開催される。今回のFOMCでは利下げは実施されず、9月実施との見方が市場のコンセンサスであり、先日の米第2四半期GDP（速報値）の強い結果もその見方を後押しするものとなった。一方、日銀政策決定会合では長期国債の借り入れについての具体的内容と展望レポート、さらに利上げ実施の有無に注目が集まる。仮に今回利上げ実施が見送られたとしても、その道筋が明確に示された場合には一段の円高シナリオを警戒すべきであろう。本日は重要イベントを前に狭い値幅で終始するものとみる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：大野・南野